

協議第34号

農林水産関係事業の取扱いについて（その4）

農林水産関係事業の取扱いについて承認を求める。

平成19年7月30日 提出

熊本市・富合町合併協議会会長 幸山政史

農林水産関係事業の取扱いについて

- 1 水田農業推進協議会負担金及び水田農業推進費については、平成21年度までは現状のままとし、その後の取扱いについては、関係機関と協議を行い調整する。
- 2 農業用廃プラ類処理対策協議会補助金については、合併後5年間は現状のまま継続する。
その間、関係機関との調整を図る。
- 3 認定農業者協議会については、合併後5年間は現状のまま継続し、その間、関係機関と調整を図る。
その後、熊本市へ統合する。
- 4 認定農業者協議会補助金については、合併後5年間は現状のまま継続し、その間、関係機関と調整を図る。
その後、熊本市の例により統合する。
- 5 営農連絡協議会については、当分の間、存続する。

平成19年 8月20日

原案承認 ・ 修正承認 ・ 継続審議

※「4 認定農業者協議会補助金については、合併後5年間は現状のまま継続し、その間、関係機関と調整を図る。その後、熊本市の例により統合する。」については継続審議とする。

合併協議項目事業一覧

協議番号	枝番号	協議項目	部会名	提案	承認/継続	備考
34		農林水産関係事業の取扱い				
	1	農業地域交流促進事業	経済振興部会	第2回	第3回 ○承認	熊本市のみ
	2	農業地域活性化支援事業	経済振興部会	第2回	第3回 ○承認	熊本市のみ
	3	地産地消の推進事業	経済振興部会	第2回	第3回 ○承認	熊本市のみ
	4	経営体育成支援事業	経済振興部会	第2回	第3回 ○承認	熊本市のみ
	5	農業・農村男女共同参画経費	経済振興部会	第2回	第3回 ○承認	熊本市のみ
	6	(特)農業金融支援事業	経済振興部会	第2回	第3回 ○承認	熊本市のみ
	7	農用地有効利用促進助成経費	経済振興部会	第2回	第3回 ○承認	熊本市のみ
	8	市民と農業のふれあい促進事業	経済振興部会	第2回	第3回 ○承認	熊本市のみ
	9	生産体制強化施設整備事業	経済振興部会	第2回	第3回 ○承認	熊本市のみ
	10	流通施設整備事業	経済振興部会	第2回	第3回 ○承認	熊本市のみ
	11	畜産施設整備事業	経済振興部会	第2回	第3回 ○承認	熊本市のみ
	12	流通対策事業	経済振興部会	第2回	第3回 ○承認	熊本市のみ
	13	農業振興地域整備計画変更	経済振興部会	第4回	第5回 ○承認	
	14	農業振興地域整備促進協議会	経済振興部会	第4回	第5回 ○承認	
	15	農業構造改善事業補助金	経済振興部会	第4回	第5回 ○承認	
	16	農業生活研究グループ連絡協議会補助金	経済振興部会	第4回	第5回 ○承認	富合町のみ
	17	農産物新品種導入補助金	経済振興部会	第4回	第5回 ○承認	富合町のみ
	18	酪農ヘルパー補助金	経済振興部会	第4回	第5回 ○承認	富合町のみ
	19	生産体制強化対策事業	経済振興部会	第4回	第5回 ○承認	
	20	畜産振興事業	経済振興部会	第4回	第5回 ○承認	
	21	基盤整備事業	経済振興部会	第4回	第5回 ○承認	
	22	単県土地改良事業	経済振興部会	第4回	第5回 ○承認	
	23	農業用施設災害復旧工事	経済振興部会	第4回	第5回 ○承認	
	24	農業委員会あっせん基準	経済振興部会	第4回	第5回 ○承認	
	25	農業委員会諸証明手数料	経済振興部会	第4回	第5回 ○承認	
	26	農区長制度	経済振興部会	第4回	第5回 継続	熊本市のみ
	27	土地改良事業等補助金	経済振興部会	第5回		
	28	産業祭負担金	経済振興部会	第5回		
	29	水田農業推進協議会負担金	経済振興部会	第6回		富合町のみ
	30	水田農業推進費	経済振興部会	第6回		富合町のみ
	31	農業用廃プラ類処理対策補助金	経済振興部会	第6回		富合町のみ
	32	認定農業者協議会	経済振興部会	第6回		
	33	認定農業者協議会補助金	経済振興部会	第6回		
	34	営農連絡協議会	経済振興部会	第6回		富合町のみ

熊本市・富合町合併協議会 項目別調整内容

作業部会名：経済振興部会

協議項目	3 4 農林水産関係事業の取扱い	小項目名	2 9 水田農業推進協議会負担金
調整方針	平成21年度までは現状のままとし、その後の取扱いについては、関係機関と協議を行い調整する		

市町別内容	現 況		調整の具体的内容
	熊本市	富合町	
市町別内容	<p>熊本地域水田農業推進協議会</p> <p>1. 目的 国および県の総合農政の方向に対処し、本市農政の検討および調整を行い、農業の発展と農業所得の向上を図る。</p> <p>2. 会長 JA熊本市 代表理事組 横田 健 人員 委員 4 3人 監事 2人 構成</p> <p>各大農区長（3 4農区）、農業委員代表、農業共済代表、土地改良区代表、担い手代表、消費者代表、全集系代表</p> <p>5. 負担金額 該当なし</p>	<p>城南・富合水田農業推進協議会</p> <p>1. 目的 国および県の総合農政の方向に対処し、本町農政の検討および調整を行い、農業の発展と農業所得の向上を図る。</p> <p>2. 会長 JA熊本うき 筆頭理事 安永 信哉 人員 2 0名 内議会 2名 構成</p> <p>各町長・各町議会経済建設常任委員長、各町農業委員代表、JA各支所転作推進員代表、各町嘱託員代表、ライスセンター運営協議会代表、下北各部会代表、食糧事務所地域課長</p> <p>5. 負担金額（町単独予算） 平成16年度決算額 8 3. 6万円 （富合町83. 6万円 城南町106. 4万円 JA 190. 0万円） 平成17年度決算額 7 9. 2万円 （富合町79. 2万円 城南町100. 8万円 JA 180. 0万円） 平成18年度予算額 7 4. 8万円 （富合町74. 8万円 城南町 95. 2万円 JA 170. 0万円）</p> <p>6. 内訳（平成18年度分） 報酬 1 3万円 賃金（臨時2名） 2 4 0万円 会議費 8 0万円 研修費 5 万円 需要費 2 万円</p> <p>7. 雇用体系 JA下北営農センター常駐</p>	<p>平成19年度から平成21年度までの間は、それぞれの協議会で、地域水田農業ビジョンを策定し、進行管理を行っているため、平成21年度までは現状のままとする。その後の取扱いについては、関係機関と協議を行い調整する。</p>

熊本市・富合町合併協議会 項目別調整内容

作業部会名：経済振興部会

協議項目	34 農林水産関係事業の取扱い	小項目名	30 水田農業推進費
調整方針	平成21年度までは現状のままとし、その後の取扱いについては、関係機関と協議を行い調整する		

調査 市町名	現 況		調整の具体的内容
	熊本市	富合町	
市町別内容	該当なし	<p>1. 目的 転作を推進した地区（行政区）に対して、推進費の事務的費用を交付する。</p> <p>2. 交付額（町単独予算） 平成16年度決算 1,510千円 平成17年度決算 1,161千円 平成18年度予算 961千円</p> <p>3. 補助率 平等割十面積割</p>	平成21年度までは現状のままとし、その後の取扱いについては、関係機関と協議を行い調整する。

熊本市・富合町合併協議会 項目別調整内容

作業部会名：経済振興部会

協議項目	3 4 農林水産関係事業の取扱い	小項目名	3 1 農業用廃プラ類処理対策協議会補助金
調整方針	合併後5年間は現状のまま継続する その間、関係機関との調整を図る		

調査 市町名	現 況		調整の具体的内容
	熊 本 市	富 合 町	
市 町 別 内 容	<p>熊本市農業用廃プラスチック類処理対策協議会</p> <p>1. 目的 協議会は農業用廃プラの処理について資源の有効利用を図るためリサイクルを基本とした再生処理を目標に、農家の意識向上・適正処理への誘導を図り、農業における環境への負荷を軽減した取り組みが行われるよう推進する。</p> <p>2. 会長 熊本市農協園芸部会 部長 藤本照義</p> <p>3. 人員 9名</p> <p>4. 構成 熊本県熊本農政事務所農業振興課 " 農業普及指導課 熊本市生産流通課 熊本市農業協同組合 熊本県経済連園芸資材課 熊本県農業用フィルム商業会 JA 熊本市園芸・果樹・普通作・花卉部会</p> <p>5. 補助金額 該当なし</p>	<p>城南・富合農産廃プラ処理対策協議会</p> <p>1. 目的 農業用廃プラスチック類の適正な処理を推進し、これらの放置によって生じる諸種の弊害を防止し、生活環境の美化に資する。</p> <p>2. 会長 熊本うき農業協同組合 筆頭理事 安永 信哉</p> <p>3. 人員 29名</p> <p>4. 構成 両町長 両町経済課長 JA 各支所長 営農センター長 8野菜部会会長 JA 各支所園芸部会長</p> <p>5. 補助金額 平成16年度決算 250千円 平成17年度決算 250千円 平成18年度予算 250千円</p> <p>6. 補助率 城南町・富合町各25万円 JA60万円 (平成18年度農業者負担10a当たり4,000円)</p>	<p>合併後5年間は現状のまま継続する。 その間、関係機関との調整を図る。</p>

熊本市・富合町合併協議会 項目別調整内容

作業部会名：経済振興部会

協議項目	3 4 農林水産関係事業の取扱い	小項目名	3 2 認定農業者協議会
調整方針	合併後5年間は現状のまま継続し、その間、関係機関と調整を図る その後、熊本市へ統合する		

調査 市町名	現 況		調整の具体的内容
	熊 本 市	富 合 町	
市 町 別 内 容	<p>熊本市認定農業者協議会</p> <p>1 目 的 熊本市認定農業者と熊本市担い手育成支援協議会との連携を強化するとともに、認定農業者相互の交流を促進することにより、認定農業者個々の農業経営の改善と農業の活性化に資することを目的とする。</p> <p>2 会長 上村 恒治</p> <p>3 認定農業者数 827名</p>	<p>富合町認定農業者連絡会</p> <p>1 目 的 将来にわたり、魅力ある農業及び効率的かつ安定した農業経営を目指し、会員相互の連携と親睦を図りながら、自己啓発による資質の向上や経営発展に努めるとともに、地域農業の発展と豊かで活力ある町づくりに寄与する。</p> <p>2 会長 本田 慶信</p> <p>3 会員 75名</p> <p>4 部会 普通作部会 メロン部会 キュウリ部会 イチゴ部会 ナス部会 花き部会 女性部会</p>	<p>合併後5年間は現状のまま継続し、その間、関係機関と調整を図る。 その後、熊本市へ統合する。</p>

熊本市・富合町合併協議会 項目別調整内容

作業部会名：経済振興部会

協議項目	3 4 農林水産関係事業の取扱い	小項目名	3 3 認定農業者協議会補助金
調整方針	合併後5年間は現状のまま継続し、その間、関係機関と調整を図るその後、熊本市の例により統合する		

調査	現 況		調整の具体的内容
	熊 本 市	富 合 町	
市町名	熊 本 市	富 合 町	
市町別内容	<p>認定農業者協議会負担金</p> <p>1 目的 認定農業者間の相互研鑽を深めるとともに、関係機関が連携強化を図り、情報提供・収集の迅速化を行うとともに、経営改善計画の履行のためのフォローアップを行う。</p> <p>2 対象 熊本市認定農業者協議会</p> <p>3 交付額 平成18年度予算額 700千円</p>	<p>富合町認定農業者連絡会</p> <p>1 目的 魅力ある農業及び効率的かつ安定した農業経営を目指し、会員相互の連携と親睦を図りながら、自己啓発による資質の向上や経営発展に努めるとともに、地域農業の発展と豊かで活力のある町づくりに寄与することに対して補助金を交付する。</p> <p>2 対象 富合町認定農業者連絡会</p> <p>3 交付額 平成18年度交付額 270,750円</p>	<p>合併後5年間は現状のまま継続し、その間、関係機関と調整を図る。 その後、熊本市の例により統合する。</p>

熊本市・富合町合併協議会 項目別調整内容

作業部会名：経済振興部会

協議項目	34 農林水産関係事業の取扱い	小項目名	34 営農連絡協議会
調整方針	当分の間、存続する		

調査 市町名	現 況		調整の具体的内容
	熊本市	富合町	
市町別内容	該当なし	<p>城南・富合営農連絡協議会</p> <p>1. 目的 富合・城南町地域の農業関係機関の職員が研修や会議等を行うことで、指導体制の強化や連絡調整を図ることにより農業の発展に寄与する。</p> <p>2. 構成（15名程度） JA下北営農センター職員 富合町産業振興課職員 城南町農政課職員 （宇城普及センター職員） （宇城農業共済職員）</p> <p>予算 なし</p>	当分の間、存続する。